

仕様書に対する質問及び回答

事業名：令和8年度造林事業におけるプラスチック使用の実態把握調査委託事業

発注機関：林野庁

番号	資料名	質問内容	回答
1	仕様書 p3	<p>(2) ③ウ施業地外への拡散状況について、「施業地の外周の外側 5m 程度を目視で調査」とある。調査対象が施業団地となっている場合など、施業地が 30ha であれば、その外周は少なくとも 1.9km 以上に及ぶ可能性が考えられる。</p> <p>たとえば、調査対象の施業地の面積が 30ha・外周距離が 2km を超える場合には、現場において実行可能性や安全性等を確認し、林野庁担当職員と協議したうえで、外周すべてではなく、一部のみ（合計 2km 以上）を目視で調査するという提案をさせていただくのもよいか。</p>	<p>今年度の現地調査では、外周延長によらず、原則として調査地の外周を全て目視で調査することとするため、実行可能性を踏まえて調査地を選定いただくことが基本と考えています。</p> <p>ご質問のようなケースの場合、地形特性を踏まえて調査範囲を一部とすることはあり得ると考えています。</p>
2	仕様書 p1	<p>ヒアリングの対象の事業者並びに有識者、都道府県は、提案時に明示することが求められているのでしょうか。</p>	<p>提案時にはヒアリングを予定する主な事業者、有識者、都道府県については明示していただけますようお願いいたします。</p>
3	仕様書 p3	<p>「1 mm以下のプラスチック片を顕微鏡等で確認する」とありますが、対象とするプラスチック片の最小粒径はどの程度のサイズまでを想定していますか。</p>	<p>顕微鏡でプラスチック片と判断できるサイズまでを想定しており、少なくとも 500 μ m 程度までは確認してください。</p>
4	仕様書 p3	<p>顕微鏡での確認が困難なサイズのプラスチック片も含まれますが、分析機関等による化学分析の実施も想定されていますか。</p>	<p>今回の事業では想定しておりません。</p>

番号	資料名	質問内容	回答
5	仕様書 p3	「サンプルは1 調査地3 程度とする」との指示について、採取した3つのサンプルは一緒にまとめて分析することを意図されていますか。あるいは、別個に分析することを想定されていますか。	別個に分析することを想定しています。